

## 第718回6月度月例大会

レポート：田邊

場所：和歌山県有田郡唐尾 一丸渡船 Tel:0737-63-1562

日時：2023年6月10日 土曜日

集合時間 午前5時00分

出船時間 越前6時00分

納竿時間 午後5時00分

この6月の月例会は一丸渡船に決まりHPで見る限りよく釣れていると評判は高そうです。松元相談役などはネットでよく調べていて最近年無しなども上がっておりヘダイも50cmを超えるものも釣れている。したがって今回のハリスは2号を巻いて来たとの事。そんな情報を聞きながら私は1.5号!!すこし細いかな?と少し心配!!

今回の釣行も松元相談役の車に同乗させてもらい21時位に我が家を出発。活き餌を求めて南港のTポートに寄りボケ、エビなどを購入し途中サービスエリア紀ノ川で時間調整し仮眠をとる。

筏は3台予約をしており抽選の結果3号筏には西山副会長、秋山副会長、金物氏の3名。2号筏には大前氏と田邊の2名。1号筏には山田会長補佐と松元相談役の2名の計7名で行われました。

朝方の風はあまり気にすることなく釣りができました。しかし、魚の当たりはなかなか出ません。1号筏の松元相談役が朝一番にボケの餌でいきなり竿が舞い込み必死に耐えるも針が伸び切りアウト!!

何だったんだろう?また8時過ぎ同じく山田氏が大きく竿を曲げている。上がったきたのは50cm位の見事な真鯛です。一番目立つのが1号筏の山田氏です。私は2号筏の右端でしたからすぐ隣の筏で大きく竿を曲げているのがよく分かります。今度は50cm程のヘダイです。昨年のマンスリー大会もチヌは釣れませんでした。1号筏はヘダイの入れ食いでした。

9時半過ぎ位にチオイ投げするため糸をダンゴの桶に出しておきボケ餌をつけ1号位のゴム張り錘をつけシャクで10mほど投げ糸を調整しながら送り出した。すると2分待つと大きく抑え込むじゃないですか。上がったきたのは35cmのキビレでした。すでに風がだんだんときつくなりだした頃でしたので2回目以降は糸が絡まってしまい失敗の連続でした。

リールを取り換え新たにスタートです。このころダンゴが利いてきたのかボラが寄りだし落とし込んだダンゴをせわしく突っきます。このボラはチヌを伴って訪れた集団? そうでもなさそうだ?

ダンゴから出たエサを突くのは馬ずらハゲです。餌はオキアミ、シラサエビ、ボケ、サナギ、コーンなどいろいろ試しますがハゲのほかにフグも釣れますが悲しいです。

この2号筏はお昼を過ぎてもヘダイもつれません。風はだんだん強くなり沖から白波を立てて押し寄せてきます。納竿5時まで頑張りましたが何も釣れませんでした。皆さんお疲れ様でした。

参加者：金物、松元、山田、秋山、西山、大前、田邊 以上7名（敬称略）

長寸優勝：田邊 35.0cm（キチヌ）

長寸2位：該当者なし

匹数優勝：該当者なし

匹数2位：該当者なし

他魚の部で

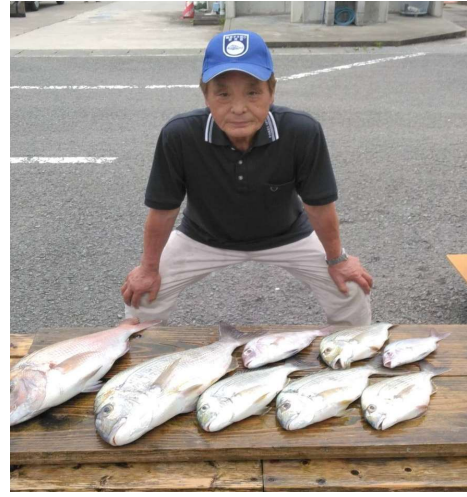
山田氏：真鯛 48cm、ヘダイ 50.0cmを頭に6匹

西山氏：ヘダイ 4匹

金物氏：真鯛 42cm、



長寸優勝 : 田邊



山田氏の釣果



西山氏の釣果



山田氏の釣果(真鯛とヘダイ)



本日の参加者